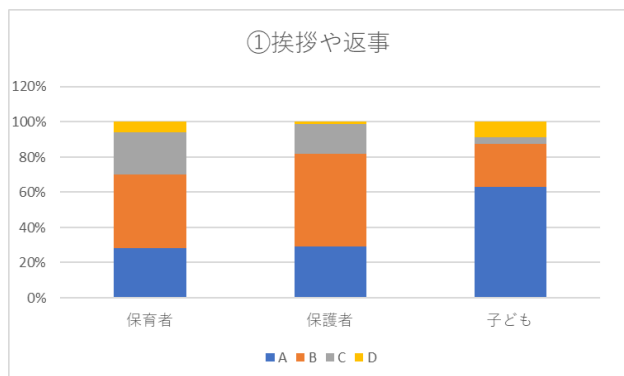
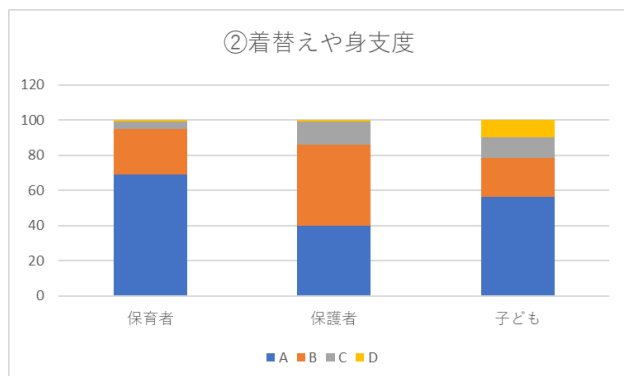


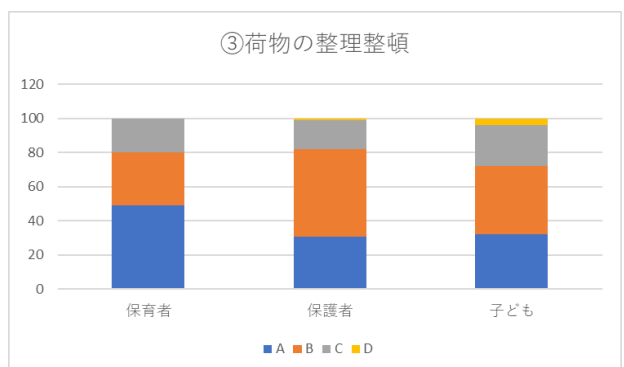
学校評価アンケート2023結果



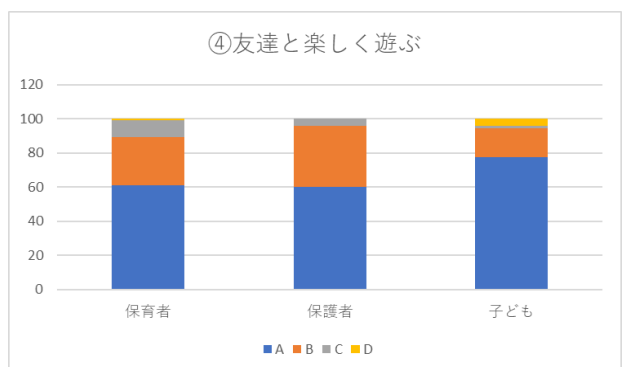
昨年度とあまり変化は見られません。毎年、年長も後半になると、みんな挨拶をしっかりするようになりますが、入園してすぐからでも、元気に挨拶ができる子どももたくさんいます。子どもとしては評価が高いことから、自分なりに挨拶ができていると感じているようです。



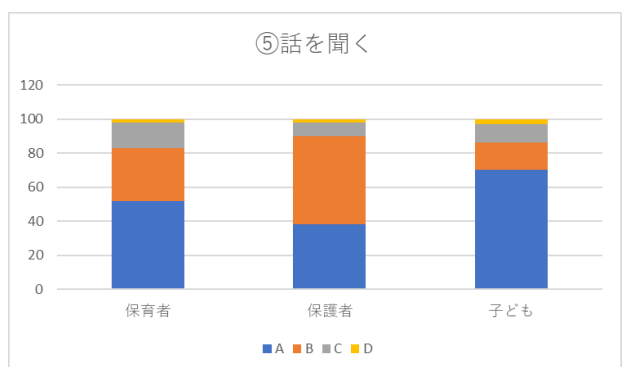
全体的には、昨年度とあまり変わりはありませんが、保護者の「そう思う」の評価が少し減っています。園ではみんな良く頑張っているのでも、家でも甘えずに自分で行えるようにちょっとした工夫と褒めることを引き続きお願いしたいと思います。



昨年度と比べると「そう思う」「まあそう思う」の評価が、保育者と子どもともに減っています。特に子どもは自己評価が甘くなりがちですが、その評価が下がっているのでも、きちんと整理整頓ができていないことを自覚していることが分かります。短期間で改善するものではなく、また、毎日のことなので今後も根気強い指導が必要だと思います。

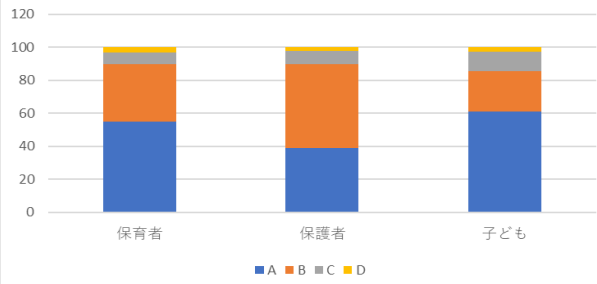


全体的に評価が高い項目ではありますが、子どもの自己評価で「そう思わない」という人もいます。調査した時期の直近で嫌なことがあったのだろうと想像します。ただ、人間関係においては楽しいことばかりではないので、心の成長の糧となる事柄が多くなるように見守っていきたいと思います。



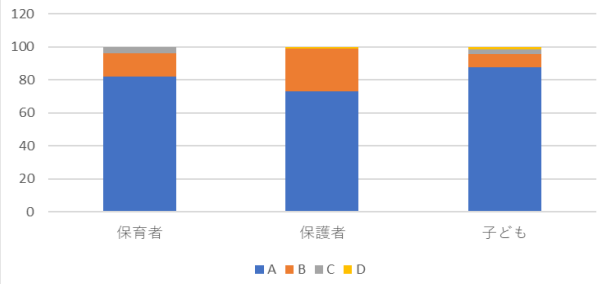
昨年度と比べると「そう思う」「まあ思う」の合計は増加しています。特に子どもの自己評価が増えています。子どもは自分では聞いているつもりでも、大人から見ると、大切なことを聞き漏らしたり説明したばかりでも聞き直したりということが見受けられるので、今後も話し方にメリハリをつけて集中できるようにしていく必要があります。

⑥友達と助け合う



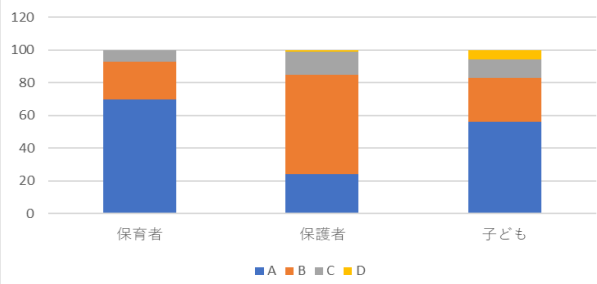
全体的に「そう思う」「まあ思う」の合計の評価が9割近くに達し、よくできていると考えられます。集団生活の中では、特に大切に育てていきたい内容ですが、今後も子ども自身ができていると感じられるような場面が増えていくように支援していきたいと考えます。

⑦体を動かし遊んだり表現したり



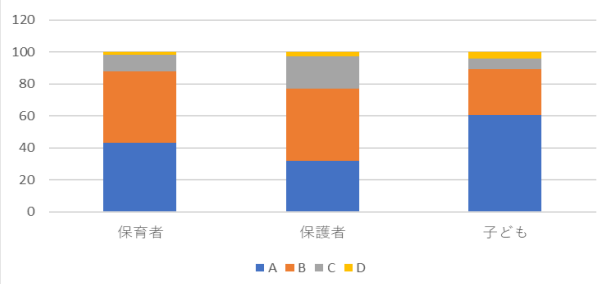
この項目は毎年、肯定的な評価が高い内容ですが、今年度は子ども自身の自己評価が高く、体を動かして遊ぶことや体を動かして表現することを嫌がる子どもが少ないということの裏返しと考えられます。特に年長の後半のなわとびや冬のマラソン、ドッジボールなどに熱心に取り組む子どもが多く、体力も伸びているといいと思います。

⑧目標を決め最後まであきらめず取り組む



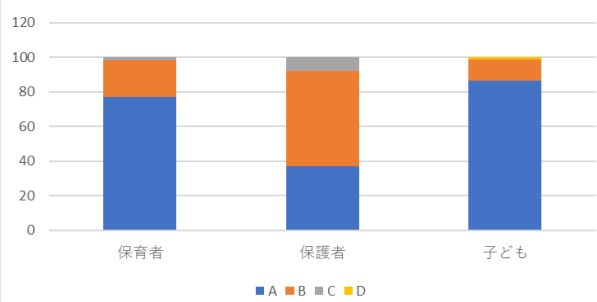
昨年度と比べると、保護者の肯定的な評価は上がっていますが、子どもの自己評価は下がっています。頑張っているが、途中であきらめてしまっていると感じているのではないかと考えられます。最後まで続けるには、周囲の根気良い言葉かけや励ましが大切だと考えます。

⑨自分の気持ちや考えを言葉で表現する



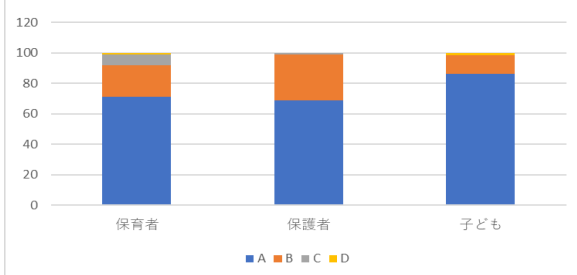
肯定的な評価は、全体的には変わりはありませんが、保育者の「そう思う」の評価が昨年度と比べると下がっています。子どもが泣いてしまうことは仕方がないことではありますが、早めに泣き止む、泣き止んで自分の言葉で話す、嫌なことや困りごとがあったとき黙っていないで何かを言うということが、できることを期待したいところです。

⑩頼まれたことを最後までやり遂げる



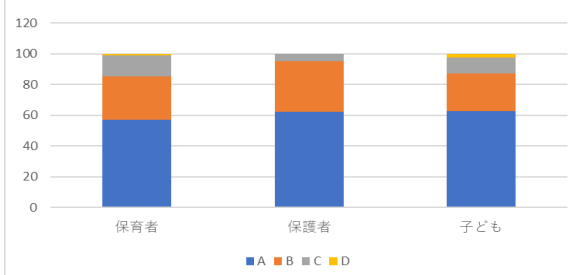
全体的に否定的な評価が減少しています。特に子どもの自己評価ではほとんどが肯定的な評価でした。自分なりに任された仕事や頼まれごとをやり遂げたという達成感を感じていると考えられます。これからも子どもが活躍できる場面を増やし、その後褒めるということを繰り返していきたいと思います。

⑪色や形に興味示し、生活の中で使う



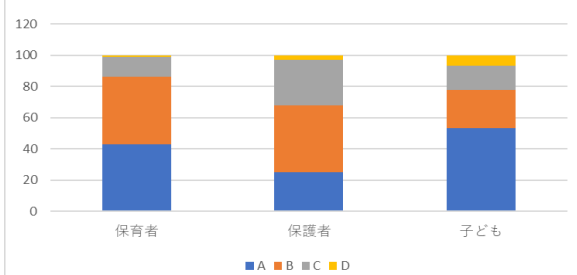
全体的に高い評価であります、保護者と子どもの肯定的な評価が昨年度より上がっています。それに比べ、保育者の評価が下がっていました。生活や活動の中で、保育者自身が十分に色や形を生かし切れていないのではないかと考えられます。

⑫ひらがなや数字、英語に興味を・・・



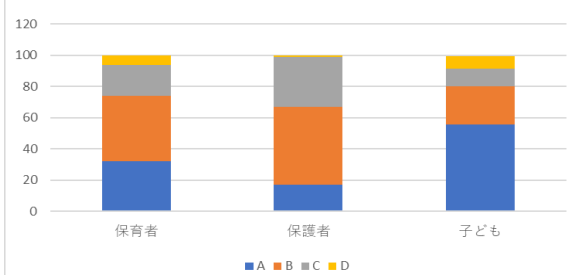
保護者と保育者の評価は、昨年度と変化はありませんでしたが、子どもの自己評価では、「そう思う」の評価が2割ほど下がっていました。ひらがなは年中の終わりには1字ずつでも読めるようにと頑張っています。数字は生活の中で、英語は朝の活動や正課活動で親しんでいます、活動を楽しむまでには、あと1歩のようです。

⑬嫌いな食べ物にも挑戦しよう・・・



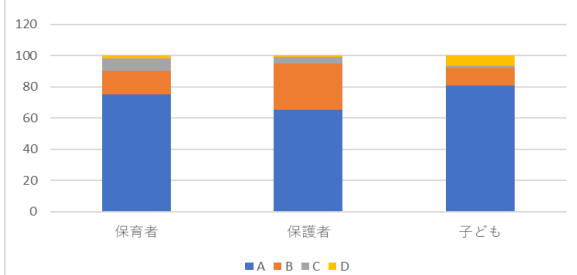
「そう思う」の評価が、昨年度と比べると保育者で3割ほど減っていました。昨年度は、支援や助言に応える子どもが多く、やりがいを感じられたのだと考えますが、今年度はそこまでの成果が感じられなかったことの表れと考えます。食育に力を入れて効果が出てくることを期待したいと思います。

⑭マナーを守ってこぼさないように食べる



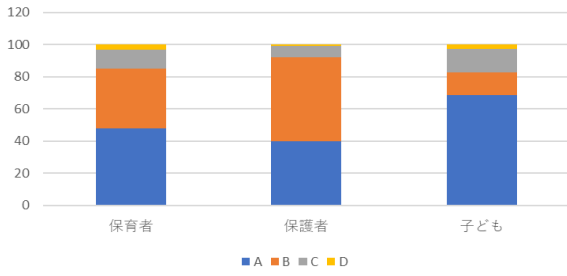
保育者と保護者の肯定的な評価が1割ほど減少しています。食事に関しては、保護者が子どもに行うしつけの第1段階かと思われませんが、園ではコロナ禍で設置されていた仕切りが外されて、楽しく会食という面も復活したことに伴い、指導が必要な面も増えてきたかと思われます。

⑮絵本や物語に興味を示し、見たり聞いたり



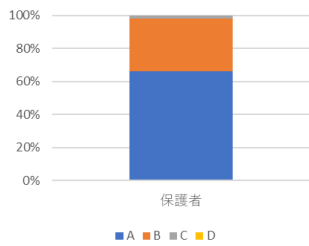
全体的に昨年度と比べて大きな変化はありませんが、子どもの「そう思う」が、1割近く減っていました。最近、テレビよりYouTubeを見ている子どもが増えている現状があるので、せめて、園では絵本や紙芝居の読み聞かせを大切に、物語の世界に浸れるようにしていきたいと思ひます。

⑩自主的に発言し、主体的に遊ぼうとする



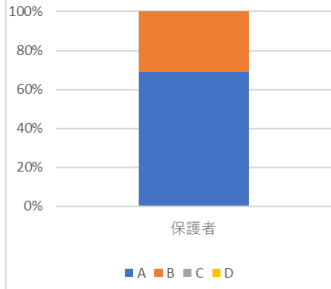
発問の言葉を「自ら話しかけたり、問いかけに答えたりして、人と会話しようとする」から「自主的に発言し、主体的に遊ぼうとする」に変えたことで評価のハードルが少し上がった分、全体的に「そう思う」の評価が、保護者や保育者で2割ほど下がっています。コミュニケーション力は大切に、集団の中で伸ばしたい力の一つです。

⑪園は相談したり質問したりしやすい



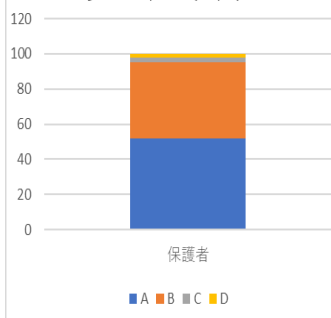
「そう思う」が、昨年度より若干増えていました。コロナ禍を経て、以前より話しかけたり人との距離が縮まったりしたせいもあるかと思います。心配な様子があれば、園でお子さんの様子を見ていただいたり、普段も面談をしたり、また、話をする人を選んでいただいたりと保護者の心配事にお答えできるようにしていますので、気軽の声をかけてください。

⑫園は園舎内外の整備に努めている



園舎内に入る機会がそれほど増えていないためか、昨年度と変化はありませんでした。園では、昨年度から清掃の分担や行う時間帯を調整し、職員が行う清掃の時間をしっかり確保できるようにしましたが、園庭の草取りだけは、年々追いつかず、特に夏休み明けの様子がひどいので、対策をしたいと思います。

⑬園からのおたよりやお知らせはわかりやすい



昨年度の年度末アンケートで、いろいろご指摘いただき、修正をしてきました。そのためか、「そう思う」の評価が1割ほど増えました。それでも、まだまだ、見づらい点やわかりづらい点がありますので、順に修正をしていきたいと思っています。お気づきの点がありましたら、その都度お知らせ頂けるとありがたいです。

個別のご意見に対して

◎活動や行事について

- ピアノやヴァイオリンの演奏を聴く機会があったので、続けてほしい。
 - ヴァイオリンは今年もあります。ピアノは、県や市の事業に応募していて今年は抽選に外れましたが、ピアノの演奏も他のご縁で来ていただく予定です。
- くだもの狩り、泥んこ遊び、汚れを気にせず行う絵の具遊び、水遊び、作品展、マラソン大会、ハンディキャップに対する理解を促す活動、はどうか。
 - くだもの狩りは検討したことがありますが、金額が高く断念しました。
 - どろんこ遊びは年少が毎年行っています。好き嫌いがあり、後始末も大変なので多くは行いません。
 - 絵の具で手型足型を使って造形活動をしたり、大きな紙にクラスみんなで絵の具を塗って遊んだりする活動は行っています。
 - 水遊びは夏休みのキッズで、毎日のように行っています。コロナ前は正課でも小さいプールを出し行っていました。暑い日も多いので、検討します。
 - 作品展は検討をしたこともありますが、実現に至っていません。クラスや学年で仕上げた作品もあるので、ぜひ、見ていただきたいと思います。
 - マラソンは冬季の朝の体操の前後に行っています。子どもが嫌いにならない程度に行っています。
 - ハンディキャップに対する理解を促す活動は絵本やお話の読み聞かせの中で行っています。当事者のお話を伺ったり、器具などに触れたりという活動は小学校で行います。
- 遊び道具に、パズル、竹馬などがあるといい。
 - パズルは、各学年に応じたレベルのパズルが保育室やキッズの部屋にあります。
 - 竹馬、一輪車も用意したいところですが、収納場所に限りがあり、現在は検討していません。
空き缶等を使って作った「缶馬（缶ぽっくり）」は、ときどき園庭で登場します。
- おにぎりパーティーが楽しかったので、料理をする機会があるといい。
 - コロナ禍があけて、以前にやっていたことでようやく再開できたひとつが、食育の料理の活動です。
年少はいんげんを育てて、食べたり、トウモロコシの皮をむいて食べたりしています。
年中は、ロールサンドイッチを作って食べました。
年長は、以前はカスミの出張の食育授業でラッシーを作っていましたが、今年は店舗にお邪魔させていただく予定です。年長は、ほかにサツマイモの苗植えや草取り、ご飯を炊いておにぎりパーティー、餅つきなどを行っていきます。
他に、全員参加のヤクルトの「おなか元気教室」を行っています。
作物は、うまく収穫できずに食育の活動に繋がられないことも多々あります。
- 英語や音楽・体育の授業でどんなことをやっているのか知りたい。
 - お子さんにお話ししていただくのが一番かと思いますが、秋の自由参観では毎年、年長は体育とかがくタイム、年中は音楽、年少は英語の活動を参観していただいています。

◎アプリやお知らせについて

- 翌月のスケジュールが更新されたら通知が欲しい。
 - 月によって、更新日が違うので、何かのお知らせのついでに、通知するようにします。
- アプリで、休園日が分かりづらい。
 - 申し訳ありません。善処します。

- 新しい遊具や玩具が入ったら、子どもからも聞きますが、お知らせなどに載せてはどうか。
→お知らせしていきたいと思います。
- 行事や持ち物、服装について、よくわからず不安に思うことがある。
→行事の内容を知らせる手紙で伝え、いつもと違う服装や持ち物の場合は前日にもメールで知らせます。
- ホームページ内やインスタグラムなどで直近の園児たちの活動の様子が見られると嬉しい。
→令和6年度中にホームページをリニューアルするタイミングで、その中に鍵付きの写真のページを設ける予定です。

◎施設や時間について

- 保育時間を1時間長くしてほしい。園庭で遊ぶだけでもいい。
→幼稚園の活動時間は、概ね4時間程度と文科省から示されています。小学校の低学年でも午後2時頃には授業が終了するかと思います。幼稚園の場合、お昼寝もなく、4時間ぎゅっと活動が詰まっていますので、体力的には適度な時間かと思います。4時間とはいえ、8時30分に登園している子どもは、5時間以上活動しています。ぜひ、朝早く登園して9時から外で元気に遊んでください。遊び足りない方は、キッズや課外活動をご利用ください。
- 降園後の園庭遊びの日を月曜日と金曜日以外にも行ってほしい。
→ほかの曜日は課外教室があり、以前、その開始を待つ間に子どもが遊んでいて怪我をしてしまったことがありました。課外教室の先生も準備でしっかり見ることができず、大人目が届かない時間となってしまいました。そのため、降園後の遊びの日は月・金曜日とさせていただきました。
- 駐車場が満車になってしまうので、お迎えの時間に幅があると助かる。
→早めに来て駐車している方やすぐお帰りにならない方もいて、お迎えの時間に幅があっても駐車場は満車だと思われまます。絶対数が足りないのご迷惑をおかけしています。帰りは徒歩通園にご協力ください。
- 園庭開放の時間や回数が増えると嬉しい。
→働き方改革をさらに進めるため、今年度より土曜出勤を極力減らす方向で、土曜日の園庭開放は行いません。チャレンジミニスクールの後に未就園児のための園庭開放を、在園児向けには長期休業中の平日に数回園庭開放を実施しますので、ご利用ください。

◎その他

- 課外の子どもが帰る際に、先生のお話の間、子ども達が園舎前の駐車場で遊んでいて、キッズのお迎えのときに危険だったので、先生の話の後、外に出るように指導してほしい。
→以前に課外の先生には、お願いしてあったのですが、いつのまにか忘れられていたので、再度お願いしました。ご指摘、ありがとうございます。
- 土気中央幼稚園のプールのトイレが幼児用でないの、危険ではないかと思った。
→水泳の途中で利用することを考え、踏み台等は滑って危ないので設置しておりません。正課のプールの際は必ず、職員が付き添い補助しています。課外のときはお手数をお掛けしますが、保護者で補助をお願いします。
- クラス替えの際に同じ小学校や所属の課外クラブなどを配慮してほしい。
→同じ小学校に進学する人が複数いる場合は、一人にならないよう配慮をしています。課外までは配慮していませんでしたので申し訳ありませんでした。3学期の個人面談の際にクラス替えについて希望等のお話は伺っています。進学においても希望がありましたら、その際に伺って、小学校に伝えています。
- キッズのおやつを以前のように早く帰る人も食べるようにしてほしい。
→おやつは、遅く帰る人でも食べさせないでほしいとか、おやつを食べてしまって夕飯を残してしまうとか、

色々、皆さんご苦労している様子を伺います。食が細いお子さんで、4時頃帰るなら、なおさら、夕食までにお菓子等を食べないで、食事の一部と考え、小さいおにぎりやバナナを少しだけ食べるなど、工夫が必要かと思います。現在、キッズでは、2時40分頃から1時間程外遊びをしているので、預かり担当は全員外に出ています。おやつは当番の職員が3時過ぎに必要なお子さんだけに食べさせるようにしています。

○以前は給食試食会があったと聞きました。量やどのような味付けのものか知る機会があったらいい。

→以前、父母の会の活動のひとつとして行っていたものです。父母の会が本部のみを残し、今の形になったため、準備等で負担が大きいので、現在は実施を考えておりません。幼稚園給食の写真などをご参考にしてください。

○運動会や発表会等の席をくじ引きで決めていただいた方が平等になると思う。

→発表会、卒園式などは、席数が限られているので、くじ引きで席を決めさせていただいていますが、運動会は、学年ごとではなく全員での開催となると、スペースが狭く、ご家庭ごとに場所を区切ることが難しく席を決めることはしておりません。ただ、入場のための整理番号等はくじ引きで決めることができ、それによって、早く並ぶ必要をなくすことは可能かと思しますので、検討したいと思います。

最後に、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございます。年々前向きなご意見が増え、また、ご自分のお子さんの様子を真剣に振りかえり、成長の様子を文章にまとめてくださる方も多くいらっしゃいました。また、良かった点や心に残ったこと、感謝の言葉などもお伝え頂き、職員一同、働き甲斐を感じているところです。今後とも子どもたちの様子に関心を持っていただき、保護者の皆様と力を合わせて子どもを育てていけるよう努力してまいりたいと思います。今後も、どうぞ、ご協力をよろしくお願い致します。